学校番号	３００２

令和８年度　農業科（資源動物科）

教科	農業	科目	(学) 農業英語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「英語」を通じて、「農業」全般について学びます。人類にとって欠かすことのできない「食」を生み出す産業である農業について、その誕生から現在、そして将来の食の生産についてまで、広い観点で学びます。そのために必要になってくるのが、広い視野を持って物事をとらえて考える力。現在の日本の農業を考えるには、世界の農業について学ぶことが不可欠。食に関連する農業だけでなく、全ての産業は世界的なつながりの中で成り立っている。だからこそ、「世界共通語」である「英語」を学び、その英語を手段として活用して農業について広い視野でシームレスに学びます。
英文で書かれた「農業」についてのテキストを用いて、英語と農業について同時に学んでいきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
・英語についての基礎的な知識と技術を習得する。
・農業についてのシームレスな総合的な知識と技術を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
・広い視野を持って物事をとらえて考える力と表現力を習得する。
【学びに向かう力、人間性等】
・世界共通語としての英語に興味・関心を持ち、広い観点から英語で農業を学ぶ実践的な態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語についての基礎的な知識を身に付けている。また、農業について総合的な知識を理解している。英語で表現された農業に関する文献や資料などを理解することができる。	農業について総合的に思考判断することができ、それらを英語で表現する能力を身に付けている。	世界共通語としての英語に興味・関心を持ち、広い観点から英語で農業を学ぶ実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	農業のはじまり 家畜化の歴史	○狩猟採集 ○農耕のはじまり ○石器から鉄器 ○移住生活から定住生活 ○動物の家畜化 ○ヒトとイヌ ○ウシ ○ヒツジとヤギ ○家禽 ○現在の家畜化	a:英文によるテキストを理解する力を習得している。 農業のはじまり、動物の家畜化について理解し、基礎的な知識を身に付けている。 b:ヒトの進化の歴史を総合的にとらえた中で、農業のはじまりと家畜化について理解し、英語で表現することができる。 c:農業のはじまり、動物の家畜化について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。	授業観察 レポート 発表 定期考査	授業観察 ノート レポート 発表 定期考査	授業観察 ノート レポート 発表 小テスト
2学期	作物の歴史 農業の発展 近代的農法	○穀物 ○果樹 ○野菜 ○民族の交流 ○文化融合と農業の発展 ○現在の畜産 ○現在の栽培	a:英文によるテキストを理解する力を習得している。 作物の歴史、農業の発展、近代的農法について理解し、基礎的な知識を身に付けている。 b:ヒトの進化の歴史を総合的にとらえた中で、農業のはじまりから作物の歴史、そして近代農業への発展について理解し、英語で表現することができる。 c:作物の歴史、農業の発展、近代的農法について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。	授業観察 レポート 発表 定期考査	授業観察 ノート レポート 発表 定期考査	授業観察 ノート レポート 発表 小テスト
3学期	現在の農業の課題 これからの農業	○環境問題 ○食糧問題 ○先進国と途上国 ○持続可能な生命再生産業	a:英文によるテキストを理解する力を習得している。 現在の農業の課題とこれからの農業について理解し、基礎的な知識を身に付けている。 b:ヒトの進化の歴史を総合的にとらえた中で、現在の農業の課題を理解し、課題解決に向けて思考し、それらを英語で表現することができる。 c:現在の農業の課題とこれからの農業について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。	授業観察 レポート 発表 定期考査	授業観察 ノート レポート 発表 定期考査	授業観察 ノート レポート 発表 小テスト

※ 表中の観点について

a:知識・技術　　b:思考・判断・表現　　c:主体的に学習に取り組む態度